（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表(児発)

○事業所名	児童発達支援事業所エトワール（児童発達支援）			
○保護者評価実施期間	2025年　1月　4日	～	2025年　3月　31日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	3名	（回答者数）	3名
○従業者評価実施期間	2025年　1月　4日	～	2025年　3月　31日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7名	（回答者数）	７名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年　5月　1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用定員や職員の配置数の適正化	急に休みが出た場合などを想定して、募集・採用を順次行っている	緊急時のことも考えて新卒などの採用も考えていく
2	楽しく通っていただいているお子様が多いこと	個別と集団での療育を行っているので、お子様に合わせた支援を行っています	各職員に知識を増やしていくことでよりよい支援に繋げていきます
3	事故や怪我などに対する迅速な対応	保護者への連絡も迅速に行っている。怪我の症状によりますが、病院につれて受診することもある	怪我の症状に合わせた訓練を行い、緊急時には全員が対応できるように訓練していきます

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	教室がバリアフリーではない	建物ができたのがかなり昔のため、そのころはバリアフリーがあまり普及してなかった	部屋ごとの段差を減らすようにマットを敷くなどで対応していきます
2	今の立地上非常時に対する評価が低い	避難場所など、ある程度快適に過ごせる所を探していきたい	地域との協力し緊急時に助けあえるように普段から話合いなどを行っていきます
3	各種マニュアルや定期的な訓練を実施しているが全体への周知徹底ができていない	発信力やアピール力にかけている	ホームページへのお知らせ等も考えていく